## 癌化学療法名 大腸癌 ベバシズマブ(7.5) + XELOX療法

実施部署	入院·外来	1クール日数	21day	承認済 2008.3.26		
番号	抗がん剤名・略称	1日投与量	投与法	投与日		
1	ベバシズマブ: <b>アバスチン</b>	7.5mg/kg	div.(点滴静注)又はIVH	day1		
2	オキサリプラチン: <b>エルプラット</b>	130mg/ <b>m</b> <sup>2</sup>	div.(点滴静注)又はIVH	day1		
3	カペシタビン : <b>ゼローダ錠300</b> mg	体表面積1.36㎡未満:2400mg	1日2回朝夕食後 14日間内服 7日間休薬	day1 夕食後~ day15 朝食後 (14日間連日服用) day15 午後~ day22 午前休薬 (7日間休薬)		
		体表面積1.36~1.66㎡:3000mg				
		体表面積1.66~1.96㎡:3600mg				
		体表面積1.96㎡以上:4200mg				
コメント	・アバスチンは、初回90分、2回目以降60分、30分と短縮可。					
	・XELOX療法は、3週間の治療スケジュールになる。					
	・エルプラット注は1日目投与(末梢から投与可能)。					
	・ゼローダ錠は1日目夕食後より14日間内服し、7日間休薬する。					

投与日	薬剤名	ルート	時間
day1	① グラニセトロン1mgバッグ + デキサート	div.or IVH	30分
	② <b>アパスチン7.5mg/kg</b> + 生食100mL(必ず生食)	div.or IVH	
	③ 5%ブドウ糖 20mL	フラッシュ	
	④ エルプラット130mg/m + 5%ブドウ糖250mL(必ずブドウ糖)	div.or IVH	2時間
	⑤ ヘパリンNaロック用シリンジ		
	⑥ゼローダ錠 夕食後より内服開始	po.	
day2~15朝	① ゼローダ錠 朝夕食後より内服開始	po.	
day15夕~22朝	①ゼローダ錠 内服休み		